

平成29年度

厄除け節分祭 盛大に斎行

厳かな神事 賑やかに豆まきも執行



御祖の教え

第五十九号

《発行》
 宗教学人 大和教本廳
 〒985-0053宮城県塩釜市南町6-5
 TEL.022-362-1392
 FAX.022-362-2991
 編集 広報部
 印刷 仙台市青葉区小田原5-1-53
 有限会社 エイブル・フォー
 定価 1部 50円

とどく祈り
とどく供養



大和教本廳節分祭は本年も二月三日節分の日、午前と午後の二回に亘って厳かな厄除けの神事と、古来よりの追儺の儀式である豆まきの行事が大勢の参列者のもと、にぎやかに執り行われました。

午前十一時、御神殿に儀式の開催を告げる大太鼓の合図が鳴り渡ると齋主祭員が入場。齋主一拝の礼に続いて紋子嗣祖様により祓詞、大麻祓が修されたあと、降神の儀。続いて齋主教祖様が節分祭の祝詞を奏上し、更に

参列者と共に御神言、大祓詞、神拝詞を奉唱。次に齋主と祭員により祈願者芳名簿の読み上げがなされ、厄除けと除災招福の祈禱を執行。

このあと教祖様、責任役員、信徒会名誉会長、信徒会会長、厄除け祈願者、参列者代表の順にて大前に玉串を奉奠。来賓と教祖様のご挨拶のあと、齋主祭員が退場して儀式の部を終了。

続いて齋主祭員、参列者全員が修練道場に移り追儺の儀式を執行。先ず参列者待望の数々の幸運が授かる恒例の抽選会が取り行なわれ、お大黒様をはじめ、お餅、お魚、お神酒などが幸運者となられた方々にそれぞれ授与されました。

このあと直ちに豆まきの行事に移り、教祖様をはじめ来賓、役員、厄除け祈願者、参列者

の順にて用意された豆まき用の五色の頭巾、はっぴを着用。先ず御神前に向かって「福は内」を唱えながら自分の頭上へ三回豆をまき、そのあと参列者側に向かって「鬼は外」とまくという大和教独特の方法で参列者全員が交替でにぎやかに豆まきを執行。この間、教祖様副管長、紋子嗣祖様達が参列者一同に向かつて福豆や宝銭、記念の景品などをお授けするなどして、本年の節分祭もにぎやか盛大に斎行されました。



■お大黒様授与者

★午前

千葉 藤 男 殿

阿 辺 栄 殿

★午後

片 倉 美恵子 殿

※おめでたいことあります

木の香りをたいせつにする
一般建築・設計・施工・リフォーム

有限会社 まるふじ工 榮

代表取締役 伊 藤 理

〒981-4272 宮城県加美郡加美町城生字前田19-1
TEL (0229) 63-2471 FAX (0229) 63-2471
携帯電話 090-2880-0583

設計・監理 宮城県建築士事務所協会会員

株式会社 鎌田建築設計事務所

代表 鎌田孝一

地相・家相・方位等 相談に応じます。

〒985-0053 多賀城市大代4丁目15-19
TEL 022(365)7762 FAX 022(369)3013
E-mail sjkamata@eagle.ocn.ne.jp

節分祭・教祖様のお言葉

どの身上も心の整理整頓を為せ

教祖 保積敬子

年廻りの厄難に加えて日々の生活の中で知らず知らず積み重ね来たりし罪や穢れが禍いの種とも成り、更には心の醸す様々の己の言動行動、行いに依る厄難もある。それらを併せ祓い除けねばなるまい。年廻りの厄難はそこそこ祓わるものではあれども、それぞれの心が積み重ね来たりし厄難は祓い除け難し。根本なる心を正し行かねば解決とはなるまい。人としての心の在り様、心の持ち方、処し方が大事となる。それを学ぶが信仰也。

人はややもすれば、心はそっち除けにて目先の幸せを追い求めがちである。何事も根本を見つめ



直さねばなるまい。どの身上等も心して明日からの立春に備えて心の整理整頓を為し、改める可きところは改めて、新しき年となる立春を心爽やかに清々しく迎えるが良からう。

ところで世の中は矛盾だらけである。それぞれに全てが異なる存在にありて、その単独なる異なりし個別が寄り集まり集合して個別が一つとなる、この事を「全一」という。更に矛盾したものを間違はなくまとめあぐるを「即」といい、相矛盾したものが矛盾なくまとまっている状態を「大和」という。平たく言えば他人の喜びが我が喜び、他人の悩みが我が悩み、互いの縁で結ばれし者達であれば中心人格と言わるる天皇を見習いつつ、お互いに感謝し合い、拝み合い、助け合い、与え合う大和心「大和」の精神、大和魂である。

天皇は国家の長として、中心人格者として毎朝四方拜を行い、神々は無論のこと国民に挨拶を為し、皆に聞こえようが聞こえまいが一日も欠かさず国民の幸福を願って祈りと挨拶を為す。皆その事を知らねばなるまい。親が子に、子が孫へと教え伝えねばなるまい。

古来より受け継がれ来たりし精神遺産の継承なる祖先道、これこそが神道である。万世一系の天皇は祭祀を通じて靈格を磨く修行者であり国家の繁栄と国民の幸福を祈る最高の祈願者である。神道、神の道を貫き通し、日々国家安寧、恒久平和と国民の幸せを願い、国民の誰よりも国家の象徴として心も体も休む暇なく神道を通して日本の中心人格としての務めを果たしておる事に、国民一人一人が良く目覚め見習い、全てに感謝報恩奉仕の心で務め上げ行かねばなるまい。

世の為人の為奉仕為す気概と気品を持ち誰しも自己犠牲も厭わぬ精神で励み行かねばなるまい。

— 参列者と共に御遺徳を偲ぶ —

開祖	保積謙光大人之命様	四年
総監	玉田スエ大刀自人之命様	二十一年
前管長	保積昌夫大人之命様	三年

大和教本廳開祖であり、初代管長の保積謙光大人之命様四十年、総監であつた玉田スエ大刀自人之命様二十一年、前管長保積昌夫大人之命三年の命日祭が、三月十九日午前十一時より大和教本廳・修練道場に於いて、齋主に大和神社保積信宮司をお迎えして厳かに斎行されました。

儀式は道場内多くの参列者が襟を正す中、齋主が四十年祭、二十一年祭、三年祭の祝詞を奏上、大和教本廳を設立し教勢を拡大された偉業を称えると共に、大和教本廳の更なる発展を祈請致しました。引き続き全員が奥津城に移つて、教祖様が齋主になられての墓前祭を執行。

このあと道場にて直会が執り行われ、教祖様が参列者への御礼のお言葉を述べられて閉会となりました。



齋主が祝詞を奏上



奥津城での墓前祭

住まいのパートナー

地下鉄 八乙女駅前 **ムラカミ興業**

〒981-3135 仙台市泉区八乙女中央三丁目8-11 TEL 代表 022-375-4008 FAX 022-375-8381

株式会社 **片倉工務店**

〒981-3132 仙台市泉区将監1丁目13-5
Tel: 022-373-6855 fax: 022-375-0786
Mail: info@katakura-k.co.jp

平成二十九年 度

信徒会総会を開催

役員改正・会則改正を審議



あいさつを行う
千葉藤男会長

話をされ、小野寺脩人副会長の閉会の挨拶をもって総会を有意義に終了。

信徒会新役員名

会 長	千葉 藤男
副会長	片倉美枝子
同	小野寺脩人
理 事	光永あや子
同	渋谷みゆき
同	上野 芳子
同	吉田 清隆
同	吉田 千秋
会 計	吉田 清隆
同	吉田 千秋
庶 務	光永あや子
同	渋谷みゆき
監 事	柏 佑整
同	鎌田 孝一



最後に教祖様が信徒会への期待と要望についてお

信仰体験記

余命十年の宣告から 奇跡の回復へ

山形県鶴岡市 本間理映子

大神様・教祖様との出会いは、私と父の病気で辛い日々を過ごしていた平成十五年秋でした。

私は主治医から余命は約十年と宣告されショックを受けていたのです。母は私たちを何とかしてでも助けたいと、藁をもつかむ思いで岡部ミサコさんと渋谷みゆきさんに相談した時、教祖様を紹介していただき、ご祈禱を受けたのがきっかけでした。

教祖様によると大神様の御言葉は、先祖、親戚等の浄化できないでいる霊たちを供養し因縁を祓うこと、立ち寄りの明神様、永虫様へのお詫びの御祭りの実行実践とのことでした。初めて聞く御言葉を理解できないまま先行き不安もありましたが、何より原因がわかり、気持ちに楽になりました。渋谷さんから供養・祈願の方法を丁寧に教えていただきながら御言葉を実践していた半月後、私は主治医から摘出手術を勧められ、検査入院で手術可能な患部と分かり手術を受ける覚悟を決めました。

教祖様から摘出手術の成功祈願をして頂き、予定の時間より早く終了したので執刀医は驚いていました。入院中も異変がある都度ご祈禱、ご供養していただいたお蔭で順調に回復し、予定より早く退院することができました。薬物治療をしながら内職をし、母の気持ちも少しでも楽になるよう努めていました。主治医から完治の見込みが二年位早まりそうだとおっしゃられ、一筋の光明が差し込みました。両親、特に父は自分のことのように喜んでくれましたが、父の病状は入院を繰り返すほどになり、平成十九年容体が急変し、一週間後眠るように旅立ちました。

二年後、二十三年間付き合ってきた私の病気が完治しました。あまりの嬉しさに母と抱き合いながら大粒の涙を流したのを一生忘れることはないでしょう。大神様・教祖様にはこれまで数えきれない程の御加護を賜り、本当にありがとうございます。そして平成二十八年四月、教祖様から就職祈願をして

いただいた御言葉は「いずれ良き職場が授かりうる。事務等にありての求人見受けらるる」でした。四日後にお言葉通りの職場の面接試験を受け、二時間後に採用の連絡が届き、あまりの早さに驚きと嬉しさと胸が熱くなりました。早速、大神様、教祖様、渋谷さんに報告しました。

五月の連休明けから勤務し、いずれれ事務全般をやってもらいたいと社長から言われました。今までの経験と持っている資格を活かし頑張ろうと、毎日明るく働いています。大神様・教祖様から授けていただいた職場を定年までがんばろうと思います。今は只々大神様・教祖様の偉大な御加護の賜物と心から感謝しております。これからも大神様・教祖様の御言葉を守りながら、毎日の手合わせ、届く祈り、届く供養の実行実践を心がけていきたいと思っております。

大和教本廳信徒会 会員募集

～大神様の御教え・諸行事を通して～
会員相互の交流と信仰の理解をふかめませんか～

- ☆会員の特典として
 - ・信徒会研修会への参加（学習会・レクリエーション）
 - ・出羽三山登拝参加費用助成

募集は随時行っております。詳細は本廳事務所までお問合せください。年間の会費は5,000円となっております。

大和教本廳信徒会 会 長 千葉 藤男
副会長 片倉美恵子 小野寺脩人

六根行

毎月三日～八日まで

六日間

午前十一時より

初めての方にはわかりやすく、いねいにご指導致しますのでぜひご参加ください。

春光うららかな四月九日、御神殿における月次祭終了後午後一時より修練道場において本廳と信徒会の共催による「教祖様誕生御祝いの会」が和やかに開催されました。

片倉美枝子信徒会副会長の司会進行により、役員・信者の盛大な拍手と

4月9日
教祖様の御誕生祝
いつまでも若々しく
お元気でご活躍を

クラッカーが鳴り響くなか教祖様、紋子嗣祖様が晴れやかにご入場。

はじめに光永輝彦責任役員による祝福の挨拶のあと、教祖様に対する常日頃の感謝を込めて片倉美恵子さん、山形支部を代表して難波アイさん、仙台教会を代表して大

お二人でローソクを……



場早苗さんが花束や、お祝い、記念品を贈呈致しました。このあと教祖様、紋子嗣祖様がお二人でリースデーケーキに点

灯されると三浦金一信徒会名誉会長、続いて信徒会千葉藤男会長がお祝いの言葉を述べられて乾杯、この日のためのご奉仕者手作りの料理、飲み物やケーキが並ぶテーブルを囲んで華やかにパーティ



和やかに乾杯！

が催されました。

最後に教祖様は「今日は私だけではなく信者の皆さん全員の誕生祭という気持ちでお祝い致します。いつも真心のこもったお祝いの会を開いていただき本当に有難うございます。心より感謝申し上げます。」と挨拶をされ、お祝いの会を芽出度く終了致しました。

平成29年度出羽三山登拝の御案内

信仰の山、供養の山、大和教本廳にご神縁のある出羽三山の登拝を今年も下記のように実施いたします。お誘い合わせの元、是非ご参加下さい。

- ◆日程 7月15日(土)～16日
- ◆行程 15日(土) 本廳午後10時30分出発(車内泊)
- 16日(日) 八合目=月山神社参拝=羽黒山神社参拝祈禱=湯殿山神社=本廳着

※詳しくは本廳事務局にお問い合わせください。



三月二十三日

春彼岸塔婆大供養祭

万物一切の霊を供養

塔婆をもつて諸霊及び万物一切の霊の供養を行なう「大和教春彼岸塔婆大供養祭」は春の彼岸の二十三日、修練道場に祭壇が設けられ厳かに斎行されました。

午前十一時教祖様により大太鼓が打ち鳴らされたあと齋主祭員が入場。祭壇の左右には先祖の霊、有縁無縁の霊、幼子の霊、そして万物一切の霊の成仏浄化を願う数え切れないほどの塔婆をはじめ、生花、お供物、それに奉仕者による手作りのお供え膳などが所せま

しと捧げられました。開祭が告げられると、先ず紋子嗣祖様によって修祓が執り行なわれ、続いて齋主教祖様により降霊の儀、ご神言の奉唱。そして供養祭の祝詞奏上

と共、供養者の読み上げがなされ、「お水手向けの儀」が全塔婆に丁重に修せられてから、再びご神言、供養詞、偲び詞が奉唱され、全参列者と共に万物一切の霊に対して供養の誠を捧げられました。

続いて参列者一同が花玉串を奉奠、齋主による昇霊の儀をもって本儀式の部を終了。

このあと直会に移り、役員の挨拶と教祖様のご教話により有意義に執行。教祖様はご教話の中で彼岸に執り行われる供養祭の意義と、子孫である我々が行わなければならない先祖供養の大切さをお話しになりました。この直会をもって春彼岸塔婆大供養祭をどこのうりなく終了。



供養者の読み上げ



水子地藏様へ拝礼

編集後記

(東日本大震災は)東北でよかった、と言った大臣が辞任した。国民の怒りが沸騰する中、それを逆手に取って「東北でよかった」と、東北の自然や各地の祭りなど東北の魅力がネットで発信されている。大臣よ、これが東北人だ！

7color
President/Instructor
角田多玖朗

ダンススタジオ運営・振付事業
 講師派遣、レッスン請負事業
 各種イベント企画・運営
 〒989-6135 大崎市古川稲葉3-6-10
 TEL/FAX 0229(23)1771

フジ建築工房

一般建築請負・設計・施工・リフォーム
 千葉建築設計事務所(二級)

一級技能士・二級建築士

代表 **千葉藤男**

事務所 〒985-0085 塩釜市庚塚29番1号
 電話:022-367-7552 FAX:022-367-7643
 携帯電話:090-2024-7643
 自宅 〒985-0067 塩釜市後条町6番45号
 電話:022-366-1090